

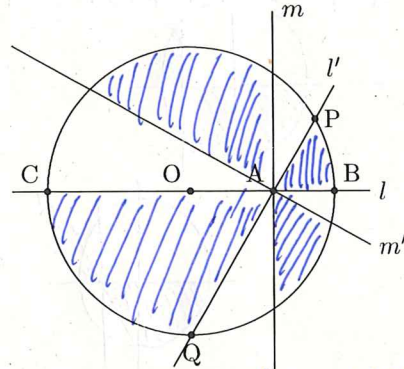
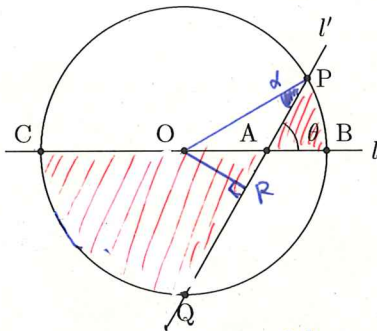
41 平面上に点 O を中心とする半径 1 の円がある。この円の内部に点 A があり、 A を通る直径を BC とする。直線 BC を l とし、 l を A のまわりに角 θ ($0 < \theta < \pi$) だけ回転した直線を l' とする。図 1 のように l' と円の交点を P, Q とし、 $\angle PAB = \theta$, $OA = t$ ($0 < t < 1$) とするとき、以下の問いに答えよ。

(1) $\angle APO = \alpha$ とするとき、 $\sin \alpha$ を t と $\sin \theta$ で表せ。

(2) $\angle POB + \angle QOC$ を θ で表せ。

(3) l を A のまわりに θ だけ回転したとき、 l が通過する領域のうち、円の周と内部にある部分の面積を $S(\theta)$ とする。このとき、 $S(\theta)$ を求めよ。

(4) A を通り l に垂直な直線を m とする。2 直線 l, m をそれぞれ A のまわりに θ だけ回転したとき、 l, m が通過する領域のうち、円の周と内部にある部分の面積を求めよ。ただし、 $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ とする。



(1) 点 O から直線 PQ に垂線を下し、交点を R とおく。

$$\sin \alpha = \frac{OR}{OP} = OR. \quad (\because OP=1)$$

いま、 $\triangle OAR$ (おもう?)

$$\frac{OR}{OA} = \sin \theta.$$

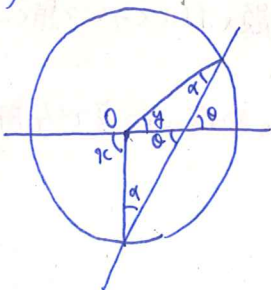
$$OR = OA \sin \theta$$

$$\therefore OR = t \sin \theta$$

(\perp 上 \angle ?)

$$\sin \alpha = t \sin \theta$$

(2)



左図にみる?

$$y + \alpha = \theta.$$

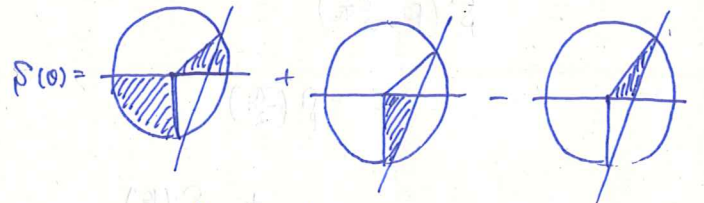
$$(180^\circ - x) + \alpha = (180^\circ - \theta).$$

上の2式を直して α を消す。

$$x + y = 2\theta$$

$$\therefore \angle POB + \angle QOC = 2\theta$$

(3) 求める面積 $S(\theta)$ は、左図の斜線部である。



$$S(\theta) = \pi \cdot 1^2 \times \frac{x\theta}{2\pi} + \frac{1}{2} \cdot OA \cdot AQ \cdot \sin \alpha - \frac{1}{2} \cdot OA \cdot AP \cdot \sin \alpha$$

$$= \theta + \frac{1}{2} AQ \sin \alpha - \frac{1}{2} AP \sin \alpha$$

$$\text{いま、} \frac{AR}{OA} = \cos \theta \quad \text{すなわち、} AR = t \cos \theta$$

$$\frac{PR}{OP} = \cos \alpha. \quad PR = \cos \alpha.$$

$$\therefore AP = PR - AR = \cos \alpha - t \cos \theta$$

$$AQ = QR + AR = \cos \alpha + t \cos \theta.$$

$$\therefore S(\theta) = \theta + \frac{1}{2} \sin \alpha (AQ - AP)$$


$$= \theta + \frac{1}{2} \sin \alpha \cdot 2t \cos \theta$$

$$= \theta + \frac{1}{2} \cdot t \sin \alpha \cdot 2 \cos \theta$$

$$= \theta + t^2 \sin \theta \cos \theta$$

$$= \theta + \frac{1}{2} t^2 \sin 2\theta$$

(4) 求此面积 $T(0)$ 与 k .

$T(\theta) =$ 

$$= \int (\theta + \frac{1}{2}\pi)$$

$$- \rho\left(\frac{\pi}{2}\right)$$

$+ f(0)$

$$= (0 + \frac{1}{2}\pi) + \frac{1}{2}x^2 \ln(-0 + \pi)$$

$$-\left\{ \left(\frac{\pi}{2} \right) + \frac{1}{2} t^2 \ln 2 \cdot \frac{1}{2} \pi \right\}$$

$$+ \left\{ 0 + \frac{1}{2} t^2 \sin 2\theta \right\}$$

$$= \theta + \frac{1}{2}\pi - \frac{1}{2}k^2 \ln 2\theta$$

$$-\frac{1}{2}\pi$$

$$+ 0 + \frac{1}{2} \lambda^2 \ln 20$$

$$= 20$$

$$\therefore T(0) = 20$$

(3) 17. (1), (2) の問題 $a, b \in \mathbb{Z}$ かつ $a^2 + b^2 \equiv 1 \pmod{4}$ となる a, b は? \Rightarrow point.

(4) は, $T(\theta)$ を 3 の重複の和, 差に分解して
 可? の Proof.